

やまびこ号

E2系 東北新幹線

デビュー：平成9年
最高速度：275km/h
運行区間：東京～新青森間



第126号

発行日：平成26年7月1日
発行者：福田脳神経外科病院
院内情報委員会
(☎0952-29-2223)

診察室から ～ 物忘れ ～



院長：田口 明

「物忘れ」について相談を受ける機会が増えました。

脳にも加齢による老化現象が起こるため、思い出すのに時間がかかったり、正確に思い出せなくなるなど多少は仕方がないことでしょう。

しかし、中には徐々に病気が進行し、後から判明するような「物忘れ」もあります。

診察時にはまず^{ずがい}頭蓋内病変を除外し、服用中の薬剤による影響がないかをチェックします。ジギタリス製剤や消化性潰瘍^{かいよう}剤などの服用中には、物忘れのような症状が現れることが報告されています。

そのほかうつ状態や不安神経症など精神的疾患でも思考力、集中力が低下し、物忘れを起こします。こうした場合は、早期に適切な処置を行えばほとんどが改善します。

病気として対応しなければならない「物忘れ」には、さまざまな認知症（アルツハイマー型、脳血管性など）が挙げられます。これらの疾患では、症状の増悪防止の目的で薬物治療が行われます。早期に治療を始めると病状の進行を抑制し、日常生活の質を低下させずにすみます。

物忘れをしにくい人、物覚えがよい人は、脳への情報の入れ方、出し方がうまいのだらうと思います。102歳で現役医師として活躍中の日野原重明さんは、数字や人名を記憶する時は絵（イメージ）として脳に留め、連想法で思い出そうです。



防災訓練を行いました

防火管理責任者 上野 泰史



テーマ

- ・初期消火を迅速に行うこと
- ・避難誘導を防火扉に対しても円滑に対応すること

〔 新入職員が増えた事、前回の防火訓練で避難誘導の際に防火扉が障害になって手間取ったことを考慮してこのテーマにしました 〕



訓練風景



消防署に出火状況や患者様の的確な避難誘導状況を伝える！
＜消防隊のスムーズな消火の為＞



歩ける患者さん役をすばやく避難誘導



歩行困難の患者さん役をシーツを使っての避難誘導



消火器の使い方実践中！！



訓練を終えて

- ・消火器の位置の把握や火災報知機への対応は今までの訓練の成果が出てスムーズに行えたが、今回は新入職員も多かったため「大声での誘導」にためらいがあったようだ。
- ・閉鎖された防火扉を通り抜けて避難誘導を行うことのむずかしさが改めて分かった。

次回の訓練時に再度課題として取り組みます。



患者さまへ

非常ベルや非常放送、大声での避難誘導で患者さまには大変ご迷惑をお掛けしました。当院では形だけの消防訓練ではなくより実践的な訓練を行い、「万が一」という時に、患者様の安全を確保できるようにしております。何卒、ご理解のほど宜しくお願いします。



新システム導入



非常時に職員の応援を求める連絡方法『一斉メールシステム』を導入しました。ボタン一つで全職員に非常招集を伝えます。非常事態が発生した際、消防隊員が到着する前に一人でも多くの職員が患者様の避難誘導をできる体制をつくることができます。患者様に安心して治療に専念していただけるよう、万が一の為に備えていきます。

～褥瘡対策防止委員会勉強会～

テーマ 褥瘡・創傷ケアの基本

WOC 看護認定看護師
青木 詩恵 講師

褥瘡ケアにおける基礎知識・褥瘡予防



「褥瘡」とは「床ずれ」のことです。寝たきりの方や、思うように身体が動かない方が、体の同じところに負担をかける状態が続き、その結果皮膚に生じたトラブルのことです。放置すると壊死することもあります。

今回は発生してしまった褥瘡を治すための勉強会を行いました。現在、貼り薬や塗り薬、傷を保護する目的の被覆材が多数出ています。これらを有効に使うためには傷の状態に適応したものを“今でしょ”のタイミングで使うことが大切です。しかし、その“今でしょ”を見分けるのはとても難しいです。在宅で介護をされていらっしゃる方など、**何かしらの皮膚のことや傷のことで悩んだり、困ったりしている方は是非お声かけください。**

やはり一番大事なのは「予防」と「手」です。どんなにいい薬剤を使用しても体位変換や背抜き等のケアを行わなければ治りません。自由に体を動かせる人であれば10分と同じ姿勢でいられないでしょう。「寝ていれば楽であろう」というのは自由な体を持つ人たちのイメージです。試してみてください。手・足を動かさないことを、寝返りを打てない苦痛を。大切な人が倒れたとき、少しでも安楽に過ごせるように手を差し伸べることが、褥瘡・床ずれの予防につながります。

勉強会に参加して

◆創傷管理での創部洗浄方法

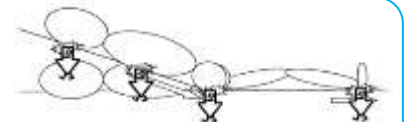
壊死組織付着創面の場合⇒注射器を使用して適切な圧力をかけて洗浄する。

赤色創面の場合 ⇒ボトルに穴をあけシャワーのように洗浄する。肉芽増殖期の創に対しては、洗浄圧を強くしすぎない。創部の感染コントロール、創部に適切な環境を保つために、洗浄はとても重要となります。ただ洗浄するだけでなく創状態に応じた洗浄を行うことで創傷・褥瘡の早期治癒に繋がると感じました。また浸出液の性状・量、感染の有無に応じた被覆剤の選択方法を教えて頂き実際に処置を行う際に活用していきたいと思います。 (看護師 E. Y.)

◆褥瘡発生予防はもちろん褥瘡には除圧はかせません。時間毎の体位変換だけでなく、ギャッジアップ時の工夫や、ズレを開放する背抜きを行うことでリスクを軽減することが重要であると感じました。また、運動機能障害を有する方にクッションなどを活用して目的に適した姿勢(体位)を安全で快適に保持することを教えて頂きました。 (看護師 T. Y.)

ベッドや車いすなどから
一時的に離すことによっ
て、ずれを開放する手段

<背抜き>



専門のスタッフによるリハビリを開始しました

◆理学療法士とは・・・

病気やケガにより、日常生活に支障をきたした方々に対して、起き上がり、立ち上がり、歩行などの基本的な動作能力の回復をはかる、身体的なリハビリテーションに携わる専門職です。

◆当院での仕事内容

- ①運動促進訓練（麻痺した手足を動かしていく）
- ②関節可動域訓練（動かなくなった関節を動かしていく）
- ③筋力増強訓練（低下した筋力を回復していく）
- ④起居動作訓練（寝たり、起きたり、座ったりを自立に向け訓練する）
- ⑤歩行訓練（歩行が安定してできるようにしていく）

このような内容でリハビリを行っています。



診療時間変更のお知らせ

6月より**火曜日**と**木曜日**の診療時間が長くなっております。

午前 **8 : 3 0 ~ 1 2 : 3 0** 午後 **1 4 : 3 0 ~ 1 8 : 3 0**



24時間お受けしております。お尋ねください。



(0952) 29-2223

